

お知らせ

看護職員継続教育研修第2回を開催しました

平成25年度CPDプログラム

「看護管理者の経営管理能力を磨く」ことを目指して 第2回「ドラッガーとナイチンゲールに学ぶ 『愛と希望の看護』」を開催しました。

日時：平成25年10月27日（日）午前9時～正午

参加者：254名

1. 開会(挨拶)

熊本県立大学総合管理学部准教授 安浪 小夜子氏

2. 講演

講師 テルモ株式会社取締役副社長 松村 啓史氏

テーマ：「ドラッガーとナイチンゲールに学ぶ『愛と希望の看護』」

平成25年10月27日（日）熊本県立大学大ホールでCPDプログラム「看護管理者の経営管理能力を磨く」の第2回講演会を開催しました。



講演では、講師の松村啓史氏が、「看護の役割は、環境の変化によって益々発展してきており、地域と人々、未病と健康、生命と宇宙をつなぐこと。」と述べられました。また、ドラッガーの経営の原点とナイチンゲールの看護の原点に共通点があることなど、講師の幅広い見聞や経

営者としての経験をもとにユーモアを交えながら話されました。そして、看護管理者としての考え方、取るべき態度、日常の生き方についても分かりやすく話され、職場ですぐに生かせるヒントを沢山いただきました。



「看護の原点である、人を元気にすることは、これからの経営には必須であり、ナイチンゲールが『看護覚え書』で書いたことと共通している。ナイチンゲールは、先見の明があり、これからの会社等の経営管理についても早い時期から示唆していた。」と伝えていただきました。



最後に、経営管理に必要なマネージメントは、身の回りの物、仕事、時間を整理整頓することが大切なことの一つであるとまとめられました。



参加者は、病院勤務者が約9割、職位は看護師長・主任看護師が7割でした。参加者の9割以上の方々から「大いに参考になった」という回答をいただきました。

講演内容について、「思っているだけではダメで、アクションを起こすのが大事。看護師の仕事に誇りを感じた。」、「笑いあり、泣きありで感動した。看護の本質を再認識でき、元気が出た。」、「看護管理、リーダーシップ、人材育成等ヒントを沢山もらった。」など、受講者の方々から多くの貴重なご意見をいただきました。

本件に関する問い合わせ先

〒862-8502（大学専用郵便番号：住所記載不要）

熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学 総合管理学部

看護職員継続教育プロジェクト室

TEL・FAX 096-321-6729

E-mail kango-pj@pu-kumamoto.ac.jp

[↑top](#)

[サイトポリシー](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#)

公立大学法人熊本県立大学 〒862-8502 熊本市月出3丁目1番100号 TEL 096-383-2929 FAX 096-384-6765

Copyright 2010 Prefectural University of Kumamoto All rights reserved.